

マンドリンのまち前橋

朔太郎音楽祭

2023

指揮 青山 忠
(朔太郎音楽祭音楽監督)

マンドリンオーケストラ 演奏会

2023 10.22 [日] **入場無料**

第Ⅰ部 高校生の部

出演 群馬県立前橋高等学校ギター・マンドリン部
群馬県立前橋女子高等学校ギター・マンドリン部、卒業生有志

演奏曲 「魔女の谷」 メニケッティ 作曲
「さくら」 森山直太郎 作曲 武藤理恵 編曲
「いのちを紡ぐうた」 武藤理恵 作曲

第Ⅱ部 萩原朔美が選ぶ朔太郎詩

出演 山本龍(前橋市長)/吉川真由美(前橋市教育委員会教育長)
石井祐之(前橋平和郵便局長)(予定)

監修 萩原朔美

第Ⅲ部 社会人・大学生の部

出演 群馬マンドリン楽団/前橋マンドリン楽団/ラバースマンドリンクラブ
ピノマンドリーノ/群馬大学マンドリンソサエティ/公募による一般参加者

演奏曲 「交響的前奏曲」 ボツキアリ 作曲
「スプレーン」 アマディ 作曲
「Amore Italia」 武藤理恵 作曲
「オリエントの航跡」 青山 涼 作曲

昌賢学園まえばしホール | ○13:00 開場
(前橋市民文化会館) 大ホール | ○14:00 開演

主催 ~マンドリンのまち前橋~ 朔太郎音楽祭実行委員会・前橋市

共催 前橋市教育委員会・(公財)前橋市まちづくり公社

後援 (一社)日本マンドリン連盟・前橋商工会議所・(公財)前橋観光コンベンション協会・朝日新聞社前橋総局・産経新聞前橋支局・上毛新聞社・高崎前橋経済新聞・東京新聞前橋支局・毎日新聞前橋支局・読売新聞前橋支局・共同通信社前橋支局・時事通信社前橋支局・NHK前橋放送局・(株)エフエム群馬・群馬テレビ(株)・(株)J:COM群馬・(株)まえばしCITYエフエム

協賛 秋葉写真館(株)・(株)アクティブ・アサヒライズ(株)・伊香保おもちゃと人形自動車博物館(株)・(株)NSP群馬・(株)エフエム群馬・MSD商事(株)・大手町くりの木保育園(株)・(株)小川屋・(株)桐商店・カネコ種苗(株)・技研コンサル(株)・(株)クライム・群馬柔友協会・ぐんま共済協同組合(株)・(株)群馬銀行・(一社)群馬県建設業協会前橋支部・群馬トヨペット(株)・群馬日野自動車(株)・群馬ヤクルト販売(株)・(株)群馬旅行・光蔵寺・(株)コシダカホールディングス・小林工業(株)・佐田土地開発(株)・(株)サンワ・GNホールディングス(株)・(株)ジーシーシー・清水タクシー(株)・上毛倉庫(株)・上毛電業(株)・(株)ジンスホールディングス・(株)鈴木ストア・(株)総合PR・添川秀樹・大栄産業(株)・(株)旅がらす本舗 清月堂・中央カレッジグループ・(株)中央電機商会・(株)中央ビジネス・T.M.企画・(株)天国社中央ホールサウンダーソン・東京冷機工業(株)・(株)東和銀行・富沢鉄工(株)・(株)登利平・永井運輸(株)・(株)中島プリント商会・中屋商事(株)・(株)西建・日本ピアノホールディング(株)ピアノプラザ群馬・(株)ニューサンライフ・(株)スクイ・ネットヨウタ群馬(株)・(株)春山鉄筋・聖酒造(株)・平方木材(株)・(株)ヒロタ・福島産業(株)・(株)フジ不動産・不二建設(株)・(株)ブレン・(株)ホテルカ・(株)ホンダカーズ群馬・(株)マエダスタジオ・(公財)前橋観光コンベンション協会・前橋高校京浜同窓会・(公財)前橋市まちづくり公社・前橋商工会議所・マチダホールディングス(株)・宮下工業(株)・ユーコム(株)・(株)吉田鉄工所・(株)リョウモウ・(株)レストランスワン[五十音順]

～マンドリンのまち前橋～ 朔太郎音楽祭 2023 マンドリン オーケストラ 演奏会



朔太郎音楽祭

2006年(平成18年)は前橋市が生んだ詩人、萩原朔太郎の生誕120年でした。朔太郎は自分でもマンドリン用の曲を作曲するなど、マンドリンをこよなく愛していました。そこで、朔太郎とマンドリン音楽の融和を図りマンドリンを前橋市の文化として定着させることなどを目的として「前橋マンドリンフェスタ2006」を開催しました。

2007年(平成19年)以降は、名称を「～マンドリンのまち前橋～朔太郎音楽祭」と改め、さらなる「マンドリンのまち前橋」の発展に努めています。音楽祭10周年を迎えた2015年には、マンドリン音楽の第一人者青山忠氏が音楽監督に就任し、高校生部、一般部と二つのマンドリンオーケストラを結成して、より高度な演奏を目指しています。

今年も新型コロナウイルスは猛威を振るっていますが、感染症拡大予防に万全の対策を講じながら、マンドリン演奏を中心とした音楽祭を通じて前橋の文化芸術に貢献するという使命のもとに、本年の音楽祭を開催してまいります。

萩原朔太郎

明治19年(1886年)～昭和17年(1942年)。詩人。父密蔵は前橋の開業医。前橋中学校時代に従兄弟である萩原栄次から短歌の手ほどきを受け文学の道に入りました。卒業後、熊本の第五高等学校、岡山の第六高等学校に進んだが中退。後に詩に転向し、大正6年、第一詩集『月に吠える』によって、日本近代詩に不滅の金字塔を打ち立てました。朔太郎の詩業は、近代的思想を感覚的に書き上げ、わが国における口語自由詩を確立しました。『青猫』『氷島』などの詩集のほか、多くの評論集があります。

マンドリンと朔太郎

前橋中学に在学中だった萩原朔太郎は、父から貴重な輸入マンドリンを買い与えられます。前橋中学卒業後、熊本五高などを中退し東京での生活を送りますが、その間、マンドリン指導者・比留間賢八らにマンドリン・ギターを習いました。やがて帰郷し音楽と詩作活動を併行して展開、朔太郎は前橋で音楽愛好家を集め「ゴンドラ洋楽会」(のちの「上毛マンドリン倶楽部」=群馬交響楽団設立母体のひとつ)を設立し、再び上京するまでの10年間自ら指揮者として県内各地で熱心に演奏活動を行いました。朔太郎は群馬におけるマンドリン音楽、ひいてはクラシック音楽の先駆者でもあったのです。

音楽監督・指揮 青山忠 Tadashi Aoyama

1982年、中央大学在学中に日本マンドリン独奏コンクール第2位入賞。NHK交響楽団、読売日本交響楽団など、国内の主要オーケストラと多数共演。また、藤原歌劇団、二期会、英国ロイヤルバレエ団、ミラノスカラ座、Kカンパニー等の公演に参加。2001年より、青山忠マンドリンアンサンブルコンサートを自ら企画して開催。シンガーソングライター山梨鏡平、歌手石野真子のライブやレコーディング、マンドリンシンガー清心の演奏指導・ライブやレコーディングといった活動も手がける。

マンドリンオーケストラ・マンドリンアンサンブルの指導や楽譜の出版にも力を注いでいる。

「楽しく弾けるポピュラーマンドリン二重奏」全4巻、「マンドリン・デュオ・アルバム」を出版。これまでに28枚のCDをリリースしているが、そのうち「マンドリーノ・ロマンティックⅢ～Ⅴ」、「弦色浪漫シリーズ」の準拠楽譜も出版し、多くのマンドリン愛好家の助けとなっている。また、教則DVD「はじめよう マンドリン」を、さらにDVD「オデル・デュオクリニック前・後編」を発売。初心者から上級者まで、多くの演奏者からの注目を集めている。

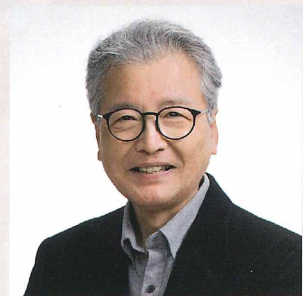
映画「クローズド・ノート」「スノープリンス 禁じられた恋のメロディ」「奇跡のリンゴ」「風立ちぬ」、NHKスペシャルドラマ「坂の上の雲2」、NHK連続テレビ小説「とと姉ちゃん」等の劇中でマンドリンやパラライカを演奏。久石譲&ワールド・ドリーム・オーケストラコンサートにゲスト出演。NHK名曲アルバムにて「サンタ・ルチア」を演奏。2015年より「朔太郎音楽祭」(前橋市にて開催)の音楽監督を務めている。



第Ⅱ部監修 萩原朔美 Sakumi Hagiwara

1946年11月14日東京生まれ。映像作家、エッセイスト。多摩美術大学名誉教授。金沢美術工芸大学客員教授。

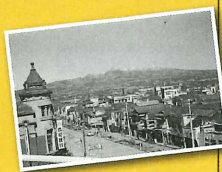
母は小説家萩原葉子、母方の祖父は萩原朔太郎。寺山修司主宰の演劇実験室・天井桟敷の立ち上げに参加し、1967年4月に旗揚げ公演となる『青森県のせむし男』で初舞台。その後、丸山明宏(三輪明宏)との共演作『毛皮のマリー』での美少年役が大きな話題を集める。俳優活動の後、1968年『新宿のユリシリーズ』にて演出を担当し、以降同劇団の演出家を務めるようになり、代表作に『書を捨てよ町へ出よう』『時代はサーカスの象ののって』などがある。演劇実験室・天井桟敷在団中から映像制作を開始し、退団後も、時間や記憶をテーマにした映像作品を制作。榎本了吉、山崎博、安藤紘平らとともに実験映画作品を精力的に制作、世界各地で上映会が開催される。1973年8月アメリカ国務省の招聘により渡米し、帰国後、アメリカ文化センターでビデオアートの現在について講演、1975年に株式会社エンジンルームを設立して、代表取締役就任。雑誌『ピククリハウス』をパルコ出版より創刊し、初代編集長を務める。パルコ文化、渋谷系サブカルチャーといった文化を生み出し、牽引する。著書に『演劇実験室・天井桟敷の人々』(2000年)『毎日が冒険』(2002年)『死んだら何を書いてもいいわ』(2008年)『劇的な人生こそ真実』(2010年)他多数。2021年、世田谷美術館に、版画、写真、本のオブジェ130点が収蔵された。2016年4月より前橋文学館館長。2023年7月より前橋市文化活動戦略顧問。



同時開催

あの頃の懐かしい「時」が目の前に 「前橋原風景写真展」

～アマチュアカメラマン井上道夫が遺した昭和の風景～



観覧無料

10月19日[木]～22日[日] 10時～17時
昌賢学園まえばしホール(前橋市民文化会館)
小展示ホール



お問い合わせ

～マンドリンのまち前橋～朔太郎音楽祭実行委員会事務局
〒371-0022 前橋市千代田町 3-12-10 水と緑と詩のまち前橋文学館内 TEL:027-235-8011